

CSRマネジメント

当社では、CSR報告書をコミュニケーションツールとして、お客さまをはじめとするステークホルダーの皆さまの「声」をお聴かせいただき、その「声」を事業運営に反映させるCSRマネジメントサイクルを構築しています。

CSR推進会議

CSRの推進のため、CSR担当役員を任命するとともに、社長を委員長とするCSR推進会議を設置し、CSR行動計画の策定等を行い、CSRの取組みの充実を図っています。

CSR推進会議の概要 (2015年6月現在)

〔役割〕CSR活動全般の方針・計画等の審議
 〔構成〕委員長：社長
 副委員長：CSR担当の副社長又は執行役員
 委員：副社長、取締役、常務・上席執行役員を基本(委員長が指名する)
 出席者：常勤監査役
 〔開催〕原則として年2回

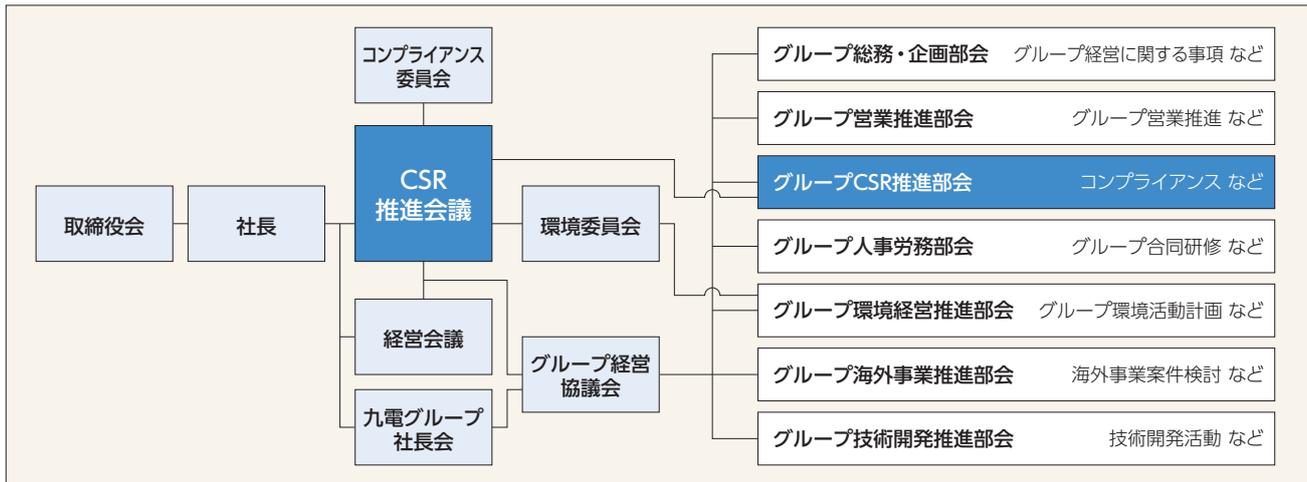
グループCSR推進部会

九州電力グループでのCSRの取組推進のため、グループCSR推進部会を設置し、CSR行動計画のPDCAを行っています。

グループCSR推進部会の概要 (2015年6月現在)

〔役割〕グループ全体でのCSRマネジメントサイクルの確立
 ・コンプライアンスに関する施策のグループ会社への確実な浸透
 〔構成〕部会長：九州電力(株)地域共生本部 部長(総務担当)
 副部会長：九州電力(株)地域共生本部 部長(法務担当)
 構成会社：52社
 〔開催〕原則として年2回

▼ CSR推進体制



CSR報告書2014アンケート結果

当社では、CSR報告書アンケート調査を通じて、CSRの取組み内容を皆さまから評価していただき、調査結果を全社で共有し、取組みの改善に反映しています。

2014年7月のアンケート結果では、CSR6項目のほとんどで、前年度調査から「評価できる」「評価できない」の双方が減少し、「どちらともいえない」の回答が増え、評価の改善が見られませんでした。

この結果を踏まえ、今後ともCSRの取組みの充実・改善を図っていきます。

■ アンケート概要

調査期間：2014年7月12日～7月29日 調査対象：九州在住の18歳以上の方 件数：1,501件

1 取組内容に関する評価

取組項目	2014年度評価(2014年7月)			2013年度評価(2013年7月)		
	0	20	40	60	80	100(%)
安全・安心を第一に考えます	41.7	43.4	14.9	44.1	37.8	18.1
社会とのコミュニケーションを大切にします	33.5	48.7	17.7	39.9	39.9	20.1
地域と協働してよりよい社会づくりに貢献します	43.0	47.0	10.1	45.4	40.8	13.8
環境にやさしい企業活動を目指します	43.3	44.7	12.1	49.7	33.8	16.5
人権を尊重し働きやすい職場をつくります	37.5	44.4	18.0	40.8	41.5	17.7
コンプライアンス経営を推進します	20.2	58.8	21.0	27.0	44.1	28.8

大変評価できる、評価できる
 どちらともいえない
 あまり評価できない、全く評価できない

2 CSRを推進していく上で重要だと思う取組み(複数選択:3つまで、上位回答5つ)

